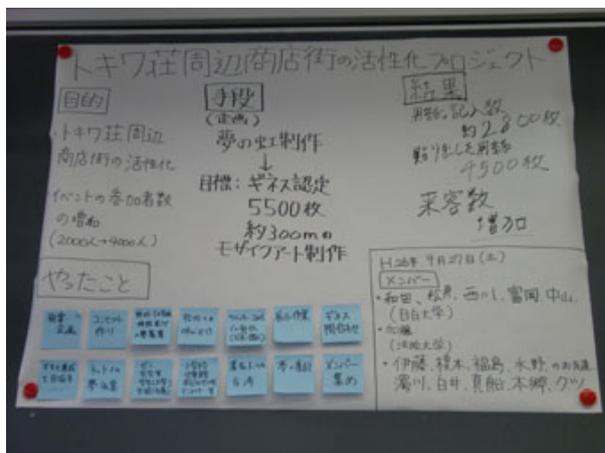


最終プロジェクト<ふりかえり> 2014年9月27日(土) 13:00~17:00

目白大学10号館10300番教室

参加者: プロジェクト参加学生7名(目白大学・法政大学)、トキワ荘通り協働プロジェクトの皆さん、豊島区の皆さん、目白大教職員

このプロジェクトもいよいよ今回で最終回。
「振り返り」が目白大学で行われました。
イベント立ち上げの6月~暑かった8月2日の
イベント当日...それまでの苦労を分かち
合ったプロジェクトメンバーと久しぶりの
再会です。



まず、このプロジェクトを振り返りましょう。

目的(狙い) トキワ荘周辺商店街の活性化＝
イベント参加者数の増加

手段(企画) ①夢の虹(モザイク)制作→夢
の虹制作委員会の立ち上げ。

②ギネスに挑戦(目標 5500枚)

結果 来場者は増加した! 張り出した枚数は
4500枚。うち、夢を記入した用紙は2800枚。

次に、学生の活動内容について3つの視点から分析しました。

うまくいったこと

あきらめなかったこと・当日の成功・商店街との協働・学内での募金 他

うまくいかなかったこと

スケジュール調整・目的の同一化・ネットの活用・コスト削減

改善点について

自主的な対面でのミーティングを増やす
スケジュールを共有する・イメージを共有する・報告・連絡・相談をきちんとする 他



15時から、トキワ荘通り協働PJの皆さん、豊島区の皆さんが出席され、学生の振り返り発表に対する質疑応答、講評を述べました。また、学生からの感想を一人一人から発表。それぞれ、楽しくも苦労の連続だったこのプロジェクトを通して感じたことを具体的に発表しました。参加学生全員が成長した2ヶ月となりました。

最後に、学生から感謝の気持ちを込めて、トキワ荘通り協働PJの皆さん、豊島区の皆さん、鷲谷先生へ色紙をプレゼントしました。学生の中には、12月に開催される「トキワ荘お休み処1周年記念」イベントの手伝いにも手を挙げた学生、これからもトキワ荘と関わっていきたいと表明した学生もいました。目白大学はこれからもトキワ荘通り協働プロジェクトの皆さんや地元の方々と一緒に地域活性を考えていきます。

